

事業内容
Activities学術集会・セミナー
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育
Journal各種資格
Qualification会員手続き
Registrationその他の情報
Information

TOP > 事業内容 > 理事会ニュース > 理事会ニュース (25年度一7)

● 理事会ニュース (25年度一7)

理事会ニュース (25年度一7)

日時	: 平成26年1月30日 (木) 12:00~16:40
場所	: 日本外科学会事務所会議室
出席者	: 理事長 ; 國土典宏 副理事長 ; 澤 芳樹 理事 ; 池田 正, 岩中 督, 金子公一, 北川雄光, 桑野博行, 後藤満一, 古森 公浩, 近藤 丘, 坂井義治, 杉原健一, 瀬戸泰之, 土岐祐一郎, 富永 隆治, 仁尾正記, 平田公一, 前田耕太郎, 松原久裕
欠席者	: 監事 ; 里見 進, 田中雅夫, 宮崎 勝
陪席者	: 理事 ; 松居喜郎 : 会頭 ; 上本伸二 次期会頭 ; 棚野正人 幹事 ; 菅原寧彦, 長谷川潔, 上野高義, 吉川泰司, 高折恭一, 海道利実, 波多野悦朗, 江畑智希
議題	: 第1号議案 次期代議員選挙および次期役員等選任の件 第2号議案 名誉会長, 名誉会員および特別会員推戴の件 第3号議案 次年度事業計画 (案) の件 第4号議案 次年度収支予算 (案) の件 第5号議案 入会および休会の件 第6号議案 その他

第1号議案 次期代議員選挙および次期役員等選任の件

1. 選挙管理・選挙制度検討委員会報告 (桑野理事)
2月16日に代議員選挙の開票を実施予定。
2. 次期役員等選任
届出期間を決議済み。
次々期会頭: 2月17日 (月) ~28日 (金; 午後5時必着)
理事: 2月17日 (月) ~3月5日 (水; 午後5時必着)

第2号議案 名誉会長, 名誉会員および特別会員推戴の件

1. 名誉会長:
二村雄次の1名の推戴を決議。
2. 名誉会員:
畠山勝義, 田林暁一, 杉原健一の3名の推戴を決議。
外国人名誉会員2名の推戴は決議済み。
3. 特別会員:
青木達哉, 安藤暢敏, 安藤久實, 今田敏夫, 岩井直躬, 小川純一, 生越喬二, 鬼塚敏男, 木下壽文, 熊谷一秀, 小西文雄, 小山信彌, 佐々木巖, 清水一雄, 藤堂 省, 幕内博康の16名の推戴を決議。

第3号議案 次年度事業計画 (案) の件

平成26年度事業計画を決議。→2月1日付で執行

1. 日本専門医制評価・認定機構
1) 臨時社員総会 (12月3日開催; 國土理事長):
日本専門医制評価・認定機構の一般社団法人への移行が不認可。
→近い将来の解散が決定。
「日本専門医機構 (仮)」は設立準備中。

- 2) 加盟学会意見交換会（1月21日開催；国土理事長）：
日本内科学会と共同で、日本専門医制評価・認定機構の加盟学会に呼び掛けて開催。
「日本専門医機構（仮）」の設立準備状況に対する意見書を、加盟学会連名で提出する旨を決議。
- 3) 「専門医制度整備指針」説明会（1月27日開催；北川理事）：
「専門医制度整備指針2014（案）」についてブリーフィング。
- 4) 総合診療専門医に関する委員会（北川理事）：
「日本専門医機構（仮）」の設立準備委員会内に設置され、検討中。
- 5) 本会役員に「日本専門医機構（仮）」の役職就任が要請された場合は、了解する旨を決議。
2. 専門医制度委員会（北川理事）
 - 1) 会員への周知：
「新しい専門医制度構築に向けた日本外科学会の取組み」の周知を決議。
 - 2) 日本医学会臨床部会内「がん領域に関する作業部会」：
がん治療の専門性に対して意見を求められたので、見解を回答する旨を決議。
3. 外科関連専門医制度委員会（国土理事長）
特段の報告事項なし。
4. 専門医認定委員会（北川理事）
特段の報告事項なし。
5. 指定施設指定委員会/指導医選定委員会（後藤理事）
2月から指導医申請/更新申請の受付を開始。
6. 初期臨床研修制度検討ワーキンググループ（坂井理事）
医道審議会医師臨床研修部会の報告書によれば、外科の必修科は見送り。
7. 臨床研究推進委員会（桑野理事）
 - 1) NCDデータを活用した臨床研究：
助成金制度を検討中。
 - 2) 第13回臨床研究セミナー：
世話人の竹之下誠一日本臨床外科学会総会会長（福島県立医科大学）と検討中。
- 7-1. 「肥満が外科手術に及ぼす影響に関する全国調査」ワーキンググループ（瀬戸理事）
12月3日にWGを開催。
結果報告書を作成中。
- 7-2. 利益相反委員会（桑野理事）
日本医学会で「COIマネージメント研修セミナー」を開催予定（2月28日）。
8. ガイドライン検討委員会（近藤理事）
「遺体による手術手技研修等の実施報告書/経理報告書」の書式変更を決議。
「遺体による手術手技研修等の利益相反に関する報告書」の書式作成を決議。
9. 医療安全管理委員会（松原理事）
日本犯罪学会のシンポジウムの参加辞退を決議。
- 9-1. 日本医療安全調査機構（松原理事）
今国会で医療法改正案が審議予定。
来年度負担金（751万1,000円）の予算計上を決議。
10. 将来計画委員会（近藤理事）
1月10日に本年度第1回委員会を開催。
理事長諮問事項に答申済み。
11. 学術委員会（杉原理事）
特段の報告事項なし。
12. 教育委員会（土岐理事）
本年度（第21回）生涯教育セミナーが終了（参加者計1,075名）。
13. 倫理委員会（仁尾理事）
特段の報告事項なし。
14. 外科医労働環境改善委員会（富永理事）
 - 1) 今後の活動：
NP/PA制度の創設に向けて、ロビー活動を活発化させる予定。
 - 2) 平成24年度労働環境に関するアンケート調査結果：
委員による独自の再集計・再解析への協力を決議。
15. 医学用語委員会（北川理事）
 - 1) 「外科学用語集」改訂：
会員からのコメント募集期限を3月末まで延長。
 - 2) 日本医学会分科会用語委員会：
12月16日に開催済み。
16. 国際委員会（上本会頭）
American College of Surgeons（ACS）の出席旅費給付者を募集中（2月28日〆切）。
17. 女性外科医支援委員会（前田理事）

12月10日に本年度第2回委員会を開催。

1) 女性医師継続就労のためのアンケート調査結果：
報告書を作成中。

2) 会員に対する仕事と生活の実態調査：
調査項目を設定中。

18. 情報・広報委員会（池田理事）

会員アンケートシステムの開発が完了。

19. 総務委員会（平田理事）

事務局体制の見直しを検討中。

20. 定款委員会（桑野理事）

定款施行細則などの変更作業中。

21. 英文誌編集委員会（澤副理事長）

1月15日に本年度第3回委員会を開催。

1) 本年度研究奨励賞：

5名の授賞者を決議。

英文名称を決定。→Surgery Today Research Award

2) 今後の採用基準を変更。

3) 二重投稿に関する指針および罰則規定を作成中。

21-1. Case Report誌検討ワーキンググループ（松原理事）

1月23日に第3回WGを開催。

Case Report誌の編集委託業者としてシュプリング・ジャパン社を決議。

22. 邦文誌編集委員会（古森理事）

第116巻第2号までの特集企画などを決定。

22-1. 邦文誌の在り方検討ワーキンググループ（金子理事）

新邦文誌の印刷委託業者を選定中。

23. NCD連絡委員会（岩中理事）

1) NCD臨時社員総会および理事会（12月18日開催）：

代表理事が本会の国土理事長に交代。

年度事業計画，収支予算，事務局移転を承認。

2) 今後の経営基盤：

今後の安定収入の確保について検討中。

本会からNCDに1億円の追加拠出を決議。

24. 保険診療委員会（瀬戸理事）

中央社会保険医療協議会（中医協）の医療技術評価分科会の2次評価結果が公表。

→本会要望は採用見込み。

25. 日本医学会（国土理事長）

「一般社団法人日本医学会連合」の定款を承認。

26. 外科関連学会協議会（国土理事長）

特段の報告事項なし。

27. 移植関係学会合同委員会（国土理事長）

特段の報告事項なし。

28. 臓器移植関連学会協議会（上本会頭）

特段の報告事項なし。

29. 日本医療機能評価機構（杉原理事）

特段の報告事項なし。

第4号議案 次年度収支予算（案）の件（財務委員会報告：澤副理事長）

1. 次年度収支予算（案）：

平成26年度予算を決議 →2月1日付で執行

2. 基金：

定期学術集会開催基金のうち，1億円を外科専門医制度基金に振り分ける旨を決議。

第5号議案 入会および休会の件

入会申請者全員を正会員とする旨を決議。

休会申請者全員の休会を認める旨を決議。

第6号議案 その他

1. 第114回定期学術集会（上本会頭）：

外科専門医制度の研修実績（3単位）は「若手外科医の育成—大学と関係病院の連携—」（第2日目の午後）に付与。

2. 亜急性の外傷に関する意見照会：

日本医師会の照会に対し、外科医はあまり関与しない旨を回答済み。

3. 次回（平成26年度第1回）開催予定：
平成26年3月18日（火）12：00～16：00
場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#) | [English](#) | [推奨環境](#)

Copyright ©2021 Japan Surgical Society All Rights Reserved.

